

市内から2社のスタートアップが選定！！

「J-Startup KANSAI」の新たな選定企業を発表 ～関西の有望スタートアップ12社を選定！～

京都市、近畿経済産業局をはじめ、京阪神の自治体や産業支援機関で構成される J-Startup KANSAI 事務局では、関西から全国・世界へはばたく有望なスタートアップを地域ぐるみで支援する事業「J-Startup KANSAI」の対象企業として、新たに12社を追加選定しましたので、お知らせします。

記

1 J-Startup KANSAI 追加選定

関西の有望なスタートアップ12社を J-Startup KANSAI 企業として、以下のとおり追加選定しました。選定は、「地域で選び・応援する」との観点から、関西を代表する起業家、ベンチャーキャピタリスト、アクセラレーターなど、関西のスタートアップに精通する81名からの推薦を基に行いました。

推薦は、概ね創業10年以内で関西に本社を有し、①社会的インパクト、②新規性・獨創性、③優位性、④成長性、⑤国際性の5つの視点で優れた企業であることを基準としています。

なお、本社所在地府県別の選定企業数は、京都府3社、大阪府4社、兵庫県5社となります。

<選定企業一覧（詳細は別紙1参照）>

No	選定企業名	本社
1	サイアス株式会社	京都府京都市
2	株式会社 RUTILEA	京都府京都市
3	株式会社 OPTMASS	京都府宇治市
4	あっと株式会社	大阪府大阪市
5	コングラント株式会社	大阪府大阪市
6	株式会社 Thinker	大阪府大阪市
7	株式会社ロスゼロ	大阪府大阪市
8	株式会社イムノロック	兵庫県神戸市
9	株式会社バックス・バイオイノベーション	兵庫県神戸市
10	株式会社 Godot	兵庫県神戸市
11	株式会社 PITTAN	兵庫県神戸市
12	株式会社マプリー	兵庫県丹波市

2 選定企業へのサポート

選定企業に対しては以下の支援を実施していきます。

- J-Startup KANSAI 特設サイトによる企業 PR
<https://next-innovation.go.jp/j-startup-kansai/>
- J-Startup KANSAI サポーター（131 社）による優遇措置（**別紙2**参照）
- 海外スタートアップ関連イベントへの出展支援（J-Startup パビリオンへの参加優遇）
- 各種補助金等の支援施策における優遇
- 事務局による選定企業への積極的な支援（大企業・自治体とのマッチング支援等）

3 J-Startup KANSAI 事務局

近畿経済産業局、京都府、京都市、大阪府、大阪市、堺市、兵庫県、神戸市、INPIT 関西、JETRO 大阪本部、NEDO 関西支部

（J-Startup KANSAI に関するお問合せ先）

近畿経済産業局 産業部 創業・経営支援課（担当者：伊藤、増井）

電話：06-6966-6014

mail：bz1-J-StartupKANSAI@meti.go.jp

（参考）J-Startup KANSAI の概要

経済産業省の J-Startup プログラムの地域展開として、令和2年9月に開始しました。関西から世界へはばたく有望なスタートアップを選定し、内閣府のスタートアップ・エコシステム拠点形成事業と連動しながら、公的機関と民間企業が連携して集中支援を実施しています（今回の追加選定により、J-Startup KANSAI 選定企業は総数70社。うち、京都府の企業は26社(市内20社)（**別紙3**参照））。

J-Startup KANSAI では、関西発の有望なスタートアップ企業群を明らかにし、地域ぐるみで起業家を応援・支援する仕組みを構築することで、地域が起業家を生み、育てる好循環（＝「エコシステム」）の強化を目指しています。